

適用規格							
定 格	使用温度範囲		-40℃ ～ +105℃ (注1)		保存温度範囲	-10℃ ～ +60℃ (注3)	
	使用湿度範囲		20% ～ 80% (注2)		保存湿度範囲	40% ～ 70% (注3)	
	嵌合コネクタ		DF62#-24S-2. 2C(**)		電 圧	AC/DC 250V	
	UL, C-UL 定格	電 圧	AC/DC 250V $\triangle$		電 流	AWG#22 : 2. 5 A	
		電 流	2. 5A			AWG#24 : 2. 0 A	
		使用温度範囲	-35℃～75℃ (注1)			AWG#26～30 : 1. 0 A	
性 能							
	項 目	試 験 方 法		規 格		QT	AT
構 造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。		○	○
	表示	目視にて確認する。				○	○
電 気 的 性 能	接触抵抗	20mV 以下, 1 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。		30 mΩ 以下		○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。		1000 MΩ 以上		○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。		①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0. 75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。		①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。		①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)		①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)		①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	はんだ耐熱性	【はんだ槽法の場合】 はんだ温度 260℃ 浸漬時間 10秒間のはんだ付けを行う。 【手はんだの場合】 はんだごて温度 300℃、3秒の条件にてはんだ 付けを行う。 但し、端子に力は加えないこと。		外観の変形及び端子等に著しいガタがないこと。		○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 245 ℃, 浸せき時間 5 秒間の はんだ付けを行う。		はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだ でぬれていること。		○	—
備考							
(注1) 通電時の温度上昇を含む。							
(注2) 結露のないこと。							
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。							
	△の数	訂正記事		設計		検図	年月日
$\triangle$	1	DIS-H-00019309		RI. GENDA		SZ. ONO	20231023
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。				承 認	KI. AKIYAMA		20160217
				検 図	TS. FUKUSHIMA		20160216
				担 当	TS. MIYAKI		20160216
				製 図	TS. MIYAKI		20160216
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目				図番		SLC-362876-00-00	
HRS	製 品 規 格 表			製品名		DF62-24P-2. 2DSA	
	ヒロセ電機株式会社			製品コード		CL0544-0584-0-00	$\triangle$ 1/1